ふくしま 授産事業振興会だより

第２２号
平成２１年１２月発行
（発行者）
福島県授産事業振興会
授産事業支援センター
http://www.f-jusan.jp

〒960-8065　福島市杉妻町５番 75 号　TEL 024-523-1414　FAX 024-523-1432　E-mail：info@f-jusan.jp

施設運営の向上を目指して

福島県授産事業振興会
会長　高　村　トミ子

会員の皆様にはお元気にお過ごしでしょうか。

皆様には平素より当会の運営に温かいご協力をいただきありがとうございます。

さて、平成２０年のリーマンショックに端を発した世界的な大不況により、日本の経済も大きな影響を受けております。

その上、自立支援法の見直しの時期に政権交代があり、今後、福祉がどのように変わるか不安がよぎります。しかし、ともあれ私たちは現在の仕事を停滞しているわけにはいきません。利用者が楽しく仕事をする場の維持と職員の質の向上を図り、福祉サービスの向上と工賃向上に努めなければなりません。

当会では障がい者の社会参加促進と工賃アップのため、県内各地での展示即売会やいわき、郡山、福島でのアンテナショップを開催しておりますが、売上げが思うように伸びないのが現状です。

また、本年度より県の支援を受けて工賃向上のための共同販売共同受注事業にも取り組んでおり、緩やかながらも一定の成果を上げつつあります。

一方、施設運営に対しましては、施設長の経営能力の向上を図るために開催しているビジネススキルアップ研修も２年目を経過し、確実に意識改革と福祉の向上に大いに役立っております。

また、昨年から施設製品のインターネットによる販売を開始いたしましたが、ネット加入会員が少なく思うような成果が見られないため、検討した結果、当会のホームページのリニューアルを行い内容の充実を図るとともに、会員全員が利用できるように運営方法も検討して参ります。この不況な時こそ会員同士が情報を共有し、知恵を出し合いより良い製品づくり、施設運営に励んでいこうではありませんか。

＊＊

受賞おめでとうございます

本会の高村会長が、社会福祉の進展に功績のあった人に贈られる「第１７回瓜生岩子賞」に選ばれ、11 月５日、須賀川市文化センターで開催された県社会福祉大会の席上で表彰されました。

また、平成２１年度社会福祉功労者として、「厚生労働大臣賞」に選ばれ、１１月２０日に東京で開催された、全国社会福祉大会で表彰されました。

相次いで、権威ある賞を受けられました高村会長には心よりお祝いを申し上げます。

（瓜生岩子賞授賞式）

（瓜生岩子賞　賞状・盾）

表彰状
高村トミ子殿
あなたは多年にわたり社会福祉事業関係者として社会福祉の増進に貢献されその功績は誠に顕著なものがあります
よってここに表彰します
平成二十一年十一月二十日
厚生労働大臣　長妻　昭

（厚生労働大臣賞　賞状）

第１５回福島県授産事業振興会通常総会について

平成２１年５月２９日（金）に福島市の福島県総合社会福祉センターにおいて、第１５回福島県授産事業通常総会が開催されました。総会には、会員８７名（委任状を含む。）が出席し、下記の提案議題について審議が行われ、 原案のとおり可決されました。

本総会の提案議案は、次のとおりです。

議案第１号　平成２０年度事業報告書並びに収入支出決算書について
監査報告
議案第２号　平成２０年度特別会計事業報告書並びに収入支出決算書について
監査報告
議案第３号　平成２１年度事業計画書並びに収入支出予算書（案）について
議案第４号　平成２１年度特別事業計画書並びに特別収入支出予算書（案）について
議案第５号　福島県授産事業振興会定款の一部改正（案）について
議案第６号　福島県授産事業振興会役員の選任について

福島県授産事業振興会役員名簿

任期：平成２１年６月９日～平成２３年６月８日（２年間）

役職名	氏　名	所属（役職）名	役職名	氏　名	所属（役職）名
会　長	高　村　トミ子	福島県福祉作業所・事業所連絡協議会会長	理　事	相　澤　與　一	福島県精神保健福祉会連合会つばさ会会長
副会長	武　田　万　昌	太陽学園園長	理　事	佐　川　祐　也	ワークショップろんど
副会長	雪　下　法　子	社会福祉法人緑樹の会副理事長	理　事	舟　山　信　悟	青松苑苑長
副会長	菊　地　洋　子	自立サポートセンター桜所長	理　事	片　野　千恵子	郡山市授産センター緑豊園園長
理　事	安　海　好　昭	福島県保健福祉部参事兼障がい福祉課長	理　事	三　木　平　子	福島県矢吹しらうめ荘園長
理　事	渡　部　義　嗣	福島県社会福祉協議会事務局長	理　事	土　屋　志津代	あたご共同作業所所長
理　事	堀　　謙　治	福島県身体障がい者福祉協会会長	理　事	佐　川　健　一	いわき学園施設長
理　事	照　山　成　信	福島県手をつなぐ親の会連合会会長	理　事	郡　　信　子	自立研修所ビーンズ所長
理　事	小　室　雅　幸	福島県社会福祉協議会障がい児者福祉施設協議会	理　事	松　本　美　三	学識経験者
理　事	古　川　彰　彦	福島県知的障害施設協会会長	理　事	佐　藤　政　雄	学識経験者
監　事	佐　藤　俊　元	あだち共労育成園長	監　事	八　代　純　一	フルクテン夏井所長
監　事	佐　藤　　謙	いいで工房施設長			

授産施設等共同受注・共同販売事業　授産事業推進員　一 條 直 美

今年５月から授産事業推進員として勤務しております一條直美と申します。
授産事業振興会が立ち上げた『授産施設等共同受注・共同販売事業』の担当です。
事業についてＰＲをかねて説明します。

共同受注（草刈状況）

共同販売品

１．目的　授産製品の販路拡大及び授産施設等の作業等の受託を推進し、
　　授産施設等の経営の安定化と障がい者の工賃向上の実現を図る。

２．内容

（１）共同受注　①自主製品・受託(下請け)・園外作業を振興会に登録する。
②県市町村・トラック業界等団体・民間企業に営業展開をおこない受注する。
③受注内容を施設に対応していただき納品する。

（２）共同販売　①施設から販売代理店を募り県内６圏域に設置する。
②天ぷら火災消火パック・ヤシ油石けん・消臭液・石海苔・青のり・こころ漬けの６品を商品として販売する。

３．現状

（１）共同受注　11 月 30 日現在の実績は自主製品部門が 10 件、受託部門が１件となっています。民間からの受注は１件だけで、圧倒的に官からの受注です。

（２）共同販売　登録している代理店が３施設と少なく、売上げは伸び悩みです。

振興会は今年度新規事業として『授産施設等共同受注・共同販売事業』を追加しましたが、昨今の不景気の影響をかなり受けております。しかしながら、今後はもっと前向きに営業したいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

♣♣♣

新会員紹介

地域活動支援センター『いっぽいっぽあさがお』

ＮＰＯ法人あさがおは地域活動支援センター（いっぽいっぽあさがお），就労継続支援Ｂ型（きぼうのあさがお），グループホーム・ケアホーム（いやしの家１，２）に分かれています。

地域活動支援センター『いっぽいっぽあさがお』の作業内容を紹介します。

『いっぽいっぽあさがお』は障がいを持ちながらも地域に役立ち、必要とされながら自立したいと願う人々の集う地域活動支援センターです。

主な作業は、健康づくりや美肌づくりに〈南相馬市産濃い豆腐〉，〈青ばた丸ごと豆乳〉を作っています。あさがおの通所生が力を合わせて農薬を使用せず食物残渣をぼかしで完熟加工した堆肥を使用しています。

安心で安全な体によい青ばた豆を使用しました。

地球を大切にしたいという思いからおからを出さず、おからに含まれている栄養分をまるごと練り込んでいます。

また、メール便の配達，缶やペットボトル，紙類の資源の選別作業，箱折りの委託作業等を行っています。

近々、豆腐工房の近くでお店を開く予定です。青ばた豆腐・豆乳の販売の他に、豆腐を加工した、豆腐つくねや《プリプリ》の食感がとっても美味しい、豆腐ドーナツを販売する予定です。

また、青ばた豆で作った納豆をオープンに向けて準備しています。機会がありましたら是非、お気軽にお立ち寄り下さい。

（豆選別）

（豆腐作り）

（箱折作業）

いらっしゃいませ♪夢あるほっと悠へ！　就労支援センターほっと悠ＭＳ

障がい者も健常者も分け隔てなく、企業精神を持ちながら、夢に向かって歩む仲間達が集う場所、「オンリーワン」の作業所、それが「ほっと悠」です。

５か所の作業所ではそれぞれの利用者さんにあったお仕事として、「資源回収・資源分別」「軽作業内職」と同時に生産活動として「自主作品の制作」を行い、「製本、印刷」「草むしり、お掃除」など、ご依頼の方のお手伝いを通して社会参加も進めています。

食房ほっと悠では、地元の旬の食材を使った美味しい安全安心な「サンキュー弁当」を皆様にお届けしています。

感謝の弁当を食房ほっと悠から皆様へ！

また、SHOP ほっと悠から磯の香りたっぷりの相馬産焼き海苔、佃煮海苔、工房けやき様のお豆腐、エムオー牧場様の有精卵、アグリコーヒー豆なども販売・配達しています。ほっと悠のアンテナ SHOP「まちなかチャレンジ SHOP」では常設フリーマーケットと同時にほっと悠の自主製品の販売、SHOP 商品、サンキュー弁当の販売なども行っています。新品、中古品、美品が数多く取り揃えて有ります。是非一度ご覧下さい。少しずつではあるけれど、大きな夢に向かって歩んでいるステキな仲間たちです。こんな私たちの楽しい部屋に遊びに来て下さい！とびっきりの笑顔でお待ちしております。

新会員紹介

こんにちは！共働作業所にんじん舎です。

キーワードは、確かな技術と、てま、ひまをおしまないこと。

捨てられるもの、あきらめられたひと
捨てるには、まだまだもったいないものが
たくさん捨てられていく。
ひとつに、ひとりに
やれることなど限りがあっても
ひとつひとつが、ひとりひとりが
持ち味を発揮した時
「まんざら捨てたもんじゃないね」って
だれかに言ってもらえる気がする。
キーワードは
確かな技術と、てま、ひまをおしまないこと。
にんじん舎からみなさまへ
「まんざら捨てたもんじゃない商品」を発信します。
卵／鶏肉フランク／旬の野菜／黒玄米／キムチ漬／鶏糞肥料／よろしくお願いいたします。

『笑顔の絶えない、かがやく施設』　福祉サービス事業所かがやき

社会福祉法人いわき福音協会　福祉サービス事業所『かがやき』は平成２１年１月に開所した、就労継続支援Ｂ型の施設で、現在、利用者４９名・職員１７名で活動しています。

作業内容は、環境整備班、農耕・園芸班・室内作業班に分かれて行っています。

環境整備班の作業は、一般家庭のお庭のお手入れ（除草・剪定・窓ふき等）、施設の清掃・ワックス掛けを主に行っています。丁寧な作業ぶりが好評で、お陰様でご依頼が絶えません。

農耕・園芸班の作業は、野菜・花の生産・販売、稲作、野菜の加工品（漬け物・切り干し大根）の生産・販売を行っています。新鮮な野菜は、施設周辺の皆様に評判になっています。

室内作業班の作業は、地元のゴム工場からの委託で、輪ゴムの箱詰め作業と、いわき市の敬老記念品作りを行っています。流れ作業の中で、個々が不良品を出さないよう日々頑張っています。

開所から間もなく１年が経とうとしていますが、これからも『笑顔の絶えない、かがやく施設』として活動していきたいと思います。

環境整備班の作業

農耕・園芸班の作業

室内作業班の作業

「アンテナショップ福祉の店ふくしま」がオープン

開店記念式典（テープカット）

県内３番目となるアンテナショップ「福祉の店ふくしま」が、中合福島店において開催されました。

第１回が８月１９日から２５日までの７日間、第２回が１０月１６日から２０日までの５日間で延べ１２日間にわたり多くの来場者で賑わいを見せました。

中合福島店の入口に店を構えたために立地条件に恵まれ、また、出店施設も第１回目が２７施設、第２回目が３０施設で、多くの施設が参加されたために出品数も多く、試食販売の効果もあって予想を上回る成果がありました。

販売スタッフには初めての試みとして、障がい者施設の利用者さんを起用し、それを県北障がい者就業サポートセンターの職員さんがサポートするという販売体制で行いましたが、皆さんが熱心に接客に取り組まれ、ご家族からは喜ばれ来場者からも大変好評でした。

第1回　販売風景

第2回　福祉の店ふくしま全景

第2回　販売風景

情報コーナー

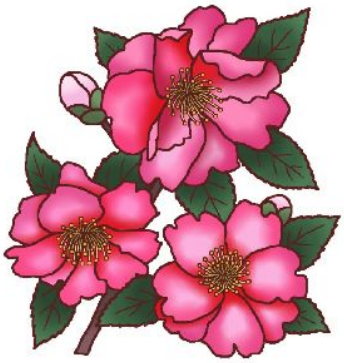
◎ホームページをリニューアルしました！　http://www.f-jusan.jp

当会全ての会員が情報発信にホームページを利用できるようになりますので、参加をお待ちしています。なお、詳細は後日お知らせします。また、本紙はホームページに掲載しております。

◎新会員募集中！

本年度、当会の会員に新たに５施設が入会いたしました。本年度から共同受注・共同販売事業にも取り組み徐々に実績をあげております。

入会されたい施設がありましたらご一報ください。



編集後記

今年の流行語大賞に「政権交代」が選ばれました。

子ども手当の支給、高速道路無料化など新政権下でマニュフェストに乗っ取った施策が次々と打ち出されましたが、財源のからみでまだ混迷を深めております。

諸施策の中で私たちが最も関心を寄せているのが障害者自立支援法の動向です。期待に添った施策の展開が望まれます。　運営委員会広報部会